

令和7年度の公金運用実績について

川崎市交通局では「川崎市公金の保管及び運用に関する方針」に基づき、安全性の確保、流動性の確保、効率性の追求を基本原則に公金の保管及び運用に努めています。

令和7年度における自動車運送事業の業務に係る現金預金の運用実績は次のとおりです。

	令和7年度(a)			令和6年度(b)			(参考)前年比較(a-b)		
	平均残高 (億円)	運用収入 (千円)	利回り (%)	平均残高 (億円)	運用収入 (千円)	利回り (%)	平均残高 (億円)	運用収入 (千円)	利回り (%)
預金	4	877	0.207	4	213	0.054	0	664	0.153
普通預金	4	877	0.207	4	213	0.054	0	664	0.153
定期性預金等	0	0	0.000	0	0	0.000	0	0	0

- 注意事項
- (1) 現金預金は、日々の支払に充てる資金ですので、支払に支障を来たさない範囲で運用をしています。
 - (2) 「定期性預金等」とは、定期預金、譲渡性預金及び通知預金をいいます。
 - (3) 表示単位未満、四捨五入のため、計数が一致しない場合があります。